

# 平成27年度 長岡市三島郡教育課程部 活動報告

部長 木澤 弘

## 1 研究の方針

長岡市三島郡では、「長岡市三島郡学校教育研究協議会」を組織し、小・中・総合支援学校等の教職員が、教科・領域を合わせて20の単位研究会に分かれて研究実践を進めている。この組織の中に「教育課程」部会は設けられていないため、今年度の県小教研「学習指導改善調査」の協力校の研究実践等を通して、教育課程研究を深める。

## 2 研究の概要

県小教研「学習指導改善調査」の協力校等は次のとおりである。

- |                 |             |                |
|-----------------|-------------|----------------|
| (1) 協力校 (2年継続)  | 関原小学校 (1年目) | 栃尾東小学校 (1年目)   |
| (2) データ校 (2年継続) | 千手小学校 (2年目) | 中之島中央小学校 (2年目) |
| (3) 協力者 (1年間)   | 上組小学校       | 中村 周 教諭 国語     |
|                 | 上川西小学校      | 樋口 大輔 教諭 国語    |
|                 | 出雲崎小学校      | 児玉 洋平 教諭 算数    |
|                 | 新町小学校       | 松井 衛 教諭 算数     |

## 3 研究の実際

「学習指導改善調査」協力校の関原小学校と栃尾東小学校は、それぞれの学校の研究主任が長岡市三島郡小学校長会研修会において、研究実践の概要を報告した。以下、その報告を紹介する。

### (1) 関原小学校の研究実践

- ①校訓 進取 至誠 自律
- ②教育目標 思いやる子 考える子 きたえる子
- ③重点目標 ふるさと関原に学び、気づき、考え、行動する子  
～火焰土器発祥の地で学ぶ誇りを忘れない～
- ④研究主題 意欲的に学び、自分の考えを表現できる子どもの育成 (1年目)  
～よりよい関わりを通して学び合う力の育成～
- ⑤授業研究のポイント 見通し・関わり合い → 学び合う姿
- ⑥研修の進め方 ・一人年2回の授業研究  
・小中連携による授業公開
- ⑦研究の内容 学習マップ、1時間の流れの提示、板書計画、グループ学習
- ⑧今後の方向 見通しをもたせる「見える化」の工夫、関わり合いから学び合いへ

### (2) 栃尾東小学校の研究実践

- ①研究主題 問いをもち、解決方法を探る子どもの育成  
～追求を促す授業づくりを通して～
- ②課題 学力の2極化、思考・判断の取組が不十分、学習習慣等の未定着
- ③研究内容 教科・題材を、国語科「説明文的文章」に絞る  
文章構造を読み取る・段落の役割や段落相互の関係性を探る
- ④研究の方法 ・単元構想とナビゲーション  
・ゴールに生活に生きる言語活動を設定  
・45分間の授業の構造化 (自力解決と交流による深化・拡充)  
・振り返りによる「学びの内容」のメタ認知
- ⑤次年度の展望 ・交流の場における思考の視覚化  
・「実の場」を意識させるための単元デザイン、構想